

令和7年度秋のまちづくり懇談会内容

日 時： 令和7年11月2日(日)16:00～

場 所： 南学田公民館

出席者： 6人

1 開 会

2 町長挨拶

3 懇 談

(1) 栗山町第7次総合計画～後期実施計画策定に向けて～資料①

(2) 主要施策の取組状況について 資料②

(3) 自由懇談

4 その他 別添資料

- ・くりやま暮らし応援電子商品券のご案内等・・・商工観光課より
- ・緊急告知 FM ラジオの企業・事業所配付について・・・総務課長より
- ・町営バス時刻表（説明なし）
- ・基盤整備状況及び地域開発構想図

5 閉 会

【自由懇談・そのほかの質疑など】

■外国人支援策について	
町 民	外国人労働者に何か支援策はないのか。自転車に乗っている人もよく見るが交通手段とか大変なのは。外国人夫婦に子どもが生まれたらということもある。人口減少を緩めるだけでなく、増やすという目標をたててはどうか
町 長	町としては特にない。栗山町に來ている方はほとんど労働者として雇用されているので問題ないが、他地域では外国人の居住に関して課題もある。国として何か支援があるのか、これからの動きも見していきたい。 移住定住にも力を入れているが、今年は人口減少に歯止めがかかっている。社会減がほぼなく、出生は少ないが、亡くなる方は減っている。健康対策など総合的に考えていきたい。
企画財政課主幹	外国人に日本語を教えるグループがあり、月に1回日本語や文化を教えている。雇用主にも情報提供していきたい。
■空き家問題について	
町 民	空き家が増えていると思うがその対策は
町 長	定住推進課と建設課が連携して特定空き家などにも取り組んでいる。住宅地も空き家が増え空洞化している。
総務課主査	空き家対策はコロナ禍以降、移住相談が増えたので力を入れてきた。都会の人は農村地域の静かなところを望む人が多いが、マッチングが難しい。地域おこし協力隊や移住コーディネーターも配置して相談対応には力を入れている。
■市町村合併について	

町 民	由仁町も人口が減少しているが、今、合併問題はどうなっているか。
町 長	平成の大合併の時に３町で連携して協議を重ねてきた。結局かなわなかったが、農業協同組合さんは栗山と由仁が合併した。ずっと３町で協議してきたので、由仁町と２町という話はならなかった。 現在広域でも取り組んでいる事業もあるが、夕張市も含めた協議か今後必要になるかもしれない。
■町の景観について	
町 民	空き家の話も出たが、日出や継立地区も空き家が多く景観悪い。南学田も空き家をそのままにしているところもある。解体の補助などもあると思うが、何か方策ないのか。
町 長	景観条例もあり、町は早くから取り組んできた。特定空き家の対応などはしてきた。空き家所有者には通知出して、やり取りはしている。固定資産税の減免がなくなる関係もあるが、自然景観は町の魅力なので、後期計画に向けても検討していきたい。
■小学校跡地活用について	
町 民	学校が統合すると跡地の問題がすぐに出てくると思うが、どの程度考えているのか
副町長	跡地活用は検討を始めたばかり。廃校活用の事例も研究しながら、小学校は現在避難所となっていることもあり、それを含めて検討を進めていきたい。
■太陽光パネルについて	
町 民	町外の事業所が建てたソーラーパネルがあるが、国道沿いなど木の中に埋もれている。火事になったりしたら大変。町外所有者の管理はどのように考えているのか。
町 長	基本は所有者責任だが、町外居住者の物件で火災となった事案もあったので、消防署では今後予防課を作る予定。しっかり調査して指導が必要だと思っている。